



〔海の状況 (1/16~2/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通じて神子平年より平年並み ($\pm 0.5^{\circ}\text{C}$) からはなはだ高め (平年差 1.5°C ~) で推移した。(図1)
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通じて概ね平年並み ($\pm 0.5^{\circ}\text{C}$) からやや高め (平年差 0.5°C ~ 1.0°C) で推移した。(図2)

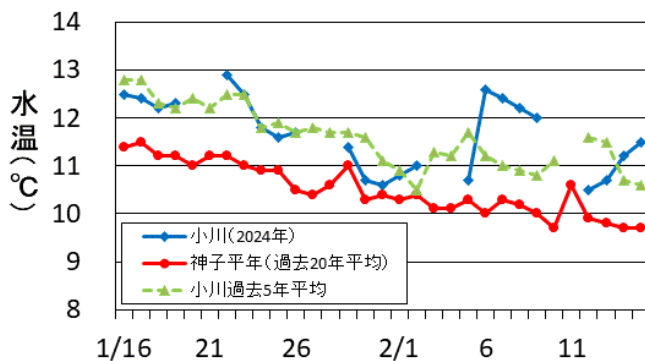


図1 若狭町小川地先における表面水温の推移

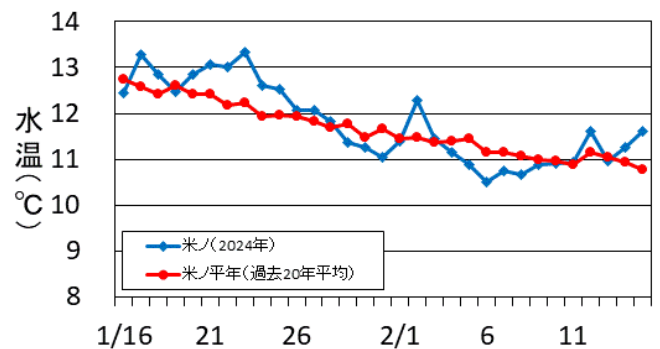


図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

※神子平年は1998年~2017年の神子地先の平均値である。
 小川過去5年平均は2018年~2022年の小川地先の平均値である。

〔若狭湾および周辺海域の海況：1月〕

1月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、昨年同時期に比べ、表層(水深0m)と水深50m、100mでは、 16°C 以上の水域が沖合に張り出しており、その結果 16°C 以上の水域は沿岸部に帯状に分布していた。水深200mでは、若狭湾沖で 4°C 以上の水域が沿岸に張り出していた。(図3)

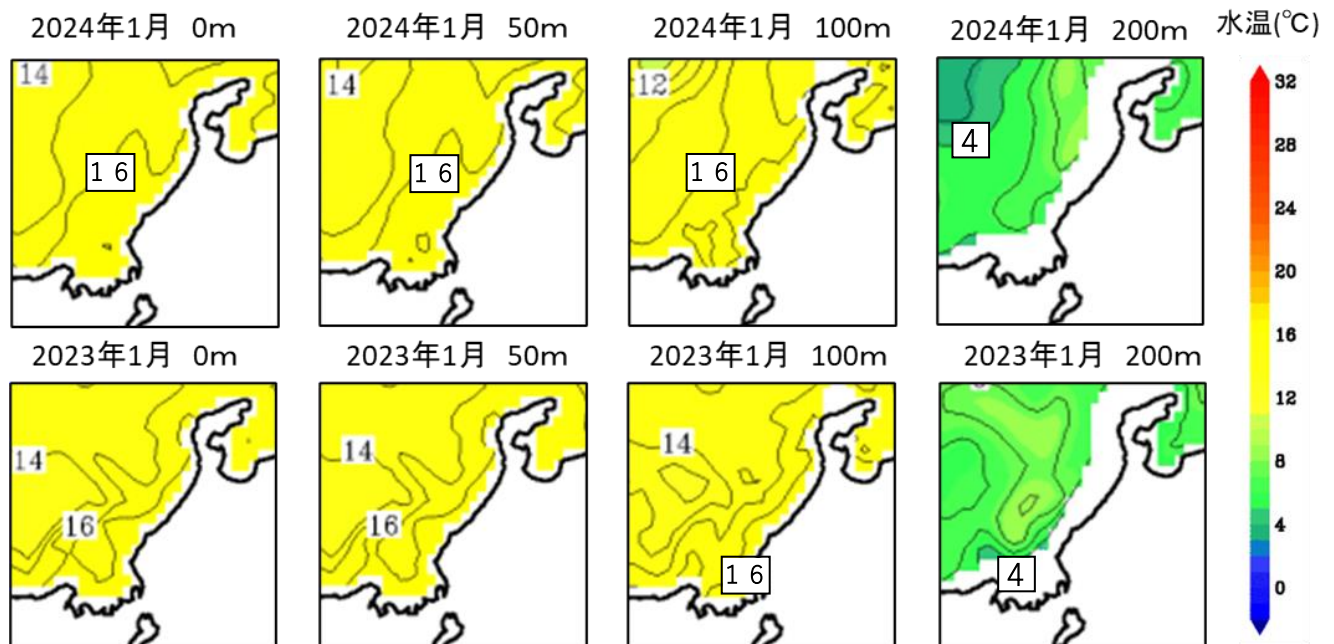


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図(海況予測システム(FRA-ROMS II)による1/1の再現データ)

(漁場環境グループ 岩崎 俊祐)

「越前がに」の漁模様

1月の「越前がに」漁模様をお知らせします。

○期間中の操業延日数は420日(前年:414日)で、操業隻数は53隻(前年:55隻)でした。

○漁獲量は、ズワイガニ(雄ガニ)が30.6t(前年:17.8t 対前年比:172%)と前年を大きく上回りました。

○1月の漁獲量が増えた要因として、漁業者が漁獲可能量(TAC)管理の一環として自主規制に取り組んだ結果、資源が高水準で維持されていると考えられます。

(セイコガニ(雌ガニ)は、1月以降自主禁漁により水揚げはありません。)

(漁業管理グループ 松宮 由太佳)

〔県内の漁模様：1月〕

2024年1月の県内の総漁獲量は628tで、前年同月を343t上回り、平年を166t上回った。

〔定置網〕

漁獲量は450tで、前年同月を332t上回った。ブリ銘柄が大きく上回り、カツオ類、マグロ類等が上回った。サワラ類、アジ類(主に小アジ銘柄)、ワラサ銘柄等が下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は147tで、前年同月を12t上回った。ズワイガニ[オス]、アカガレイ、アカエビ等が上回り、その他カレイ、キダイ、フグ類等が下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は31tで、前年同月並みであった。ブリ類(主にツバス銘柄)、キダイ、スズキ等が上回り、サザエ、ナマコ類が下回った。

定置網	(kg)				
魚種名	2024年	2023年	平年	前年差	平年差
アジ類	7,980	14,703	20,074	-6,723	-12,095
(アジ)	5,771	5,820	9,571	-49	-3,800
(小アジ)	1,836	7,669	9,757	-5,833	-7,922
(アオアジ)	373	1,214	745	-841	-373
マグロ類	7,460	2,759	3,140	4,701	4,320
カツオ類	9,409	746	2,457	8,663	6,953
ブリ類	359,799	30,313	47,034	329,486	312,765
(ブリ)	350,915	19,729	21,579	331,186	329,336
(ワラサ)	422	2,526	2,601	-2,103	-2,179
(ハマチ)	75	936	4,235	-861	-4,159
(ツバス)	8,386	7,121	18,612	1,264	-10,227
ヒラマサ	2,905	1,388	4,690	1,517	-1,786
サワラ	36,832	47,158	84,222	-10,326	-47,390
マダイ	1,693	926	1,949	767	-256
スズキ	15,701	12,319	16,792	3,382	-1,091
アオリイカ	1,560	926	715	634	845
その他	6,836	7,019	23,027	-183	-16,191
合 計	450,175	118,257	204,101	331,919	246,075

底びき網					
魚種名	2024年	2023年	平年	前年差	平年差
キダイ	1,075	4,699	2,310	-3,624	-1,235
カレイ類	80,559	74,653	111,472	5,907	-30,912
(アカガレイ)	66,671	56,700	92,698	9,971	-26,027
(その他カレイ)	13,888	17,952	18,773	-4,064	-4,885
フグ類	1,142	3,323	1,009	-2,181	133

※1 平年の値は2014～2023年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3 ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。

※4 数値は小数点以下を四捨五入しています。

底びき網の続き

魚種名	2024年	2023年	平年	前年差	平年差
ハタハタ	1,096	167	4,123	929	-3,027
タコ類	1,085	1,865	4,404	-780	-3,319
ズワイガニ[オス]	30,515	17,642	26,423	12,873	4,091
アカエビ	18,747	12,972	13,624	5,775	5,123
その他エビ	2,680	-21	4,403	2,701	-1,724
その他	9,837	19,903	30,586	-10,066	-20,749
合 計	146,735	135,202	198,354	11,533	-51,619

釣り、延縄、さし網、その他の漁法

魚種名	2024年	2023年	平年	前年差	平年差
ブリ類	6,945	5,137	11,686	1,808	-4,741
(ハマチ)	912	1,341	532	-429	380
(ツバス)	5,937	3,786	10,977	2,151	-5,040
キダイ	2,463	1,647	2,686	815	-224
アマダイ	2,016	1,743	3,269	274	-1,253
スズキ	824	238	629	586	195
タコ類	1,826	1,449	3,207	377	-1,381
サザエ	626	981	1,183	-355	-558
ナマコ類	7,045	9,364	9,427	-2,318	-2,381
その他	9,053	12,651	29,435	-1,135	-17,919
合 計	30,798	31,562	58,836	-764	-28,038

全漁法

魚種名	2024年	2023年	平年	前年差	平年差
合 計	627,708	285,020	461,290	342,688	166,418

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…京都府：1月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：1月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：1月中旬～2月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

京都府…定置網…ブリ類8.5t、サワラ3.4t、マアジ1.6t、スズキ1.3t、マグロ類0.4t

兵庫県…定置網…ブリ275kg、ツバス222kg、マアジ179kg、スズキ138kg、サワラ22kg

鳥取県…まき網…マサバ89.9t、マアジ7.3t、ブリ類4.4t

(漁場環境グループ 梶原 大郁)